



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

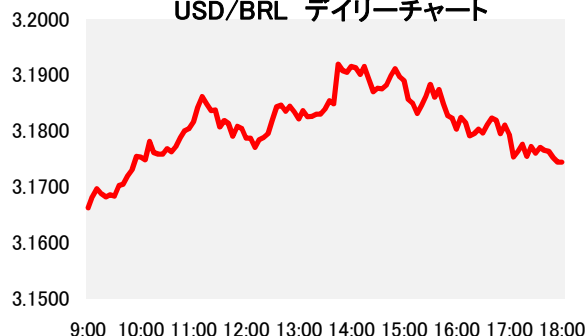
			1月19日	1月20日	1月23日	1月24日	1月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2010	3.1740	3.1640	3.1700	3.1740	+0.0040
	BRL/JPY	Spot	35.86	36.05	35.70	35.91	36.09	+0.18
	EUR/USD	Spot	1.0659	1.0698	1.0746	1.0724	1.0687	-0.0037
	USD/JPY	Spot	114.79	114.42	113.00	113.84	114.56	+0.72
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	11.745	11.703	11.701	11.708	11.709	+0.001
	Future	1Year(p.a.)	10.913	10.895	10.858	10.869	10.918	+0.049
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.068	2.066	2.124	2.143	2.026	-0.117
	USD	1Year(p.a.)	2.376	2.358	2.408	2.423	2.350	-0.073
株式	Bovespa指数		63847	64521	65749	65840	66191	351
CDS	CDS Brazil 5y		255.09	253.85	252.10	253.25	253.93	+0.68
商品	CRB指数		192.965	194.015	194.442	194.947	194.256	-0.69

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

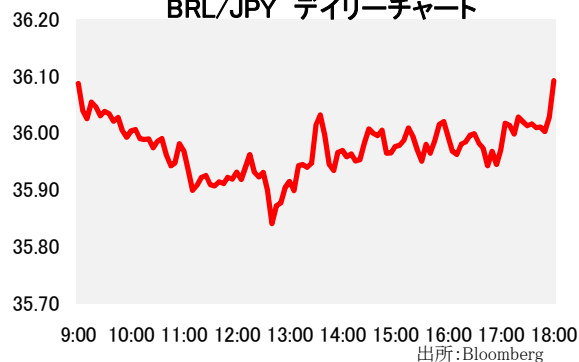
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
ローン残高(前月比)	--	0.1%	0.3%
融資残高	--	3107b	3104b
個人ローン・デフォルト率	--	6.0%	6.1%
(米)新規失業保険申請件数	247k	259k	237k
(米)新築住宅販売件数	588k	536k	598k
(米)コンファレンス・ボード先行指数	0.5%	0.5%	0.1%
(米)卸売在庫(前月比)	0.10%	1.00%	1.00%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

バルディニ 伯中銀経済部副部長	2016年のブラジル与信市場は過去の記録の中で最も悪い与信条件を示した。
--------------------	--------------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1710で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.1640を付けた。伯中銀による7.5億ドルのドル売りスワップポジションのロールが見られるも、レアル買い要因としては限定的となった。ドルが対主要通貨で上昇する中、レアルはじりじりと反落し正午過ぎには日中安値となる3.1930を付けた。しかし引けにかけてレアルは反発、結局3.1740でクローズした。
- 先週の米週間新規失業保険申請件数は季節要因で前週比22千人増加。市場予想よりも弱かった。
- 伯中銀からが準備預金制度簡略化の発表があったことを受け、銀行銘柄が上昇。ボベスパ指数は4日連続で上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。